

遍在

する

音

楽

会

SOUND OF
OMNIPRESENCE

落合陽一 × 日本フィルプロジェクト VOL.6

遍在する音楽会

2022 **8.25** THU 18:20 OPEN 19:00 START

サントリーホール 銀座線「溜池山王駅」13番出口徒歩7分、南北線「六本木一丁目駅」3番出口徒歩5分

演出・監修 落合陽一 指揮 海老原光 映像の奏者 WOW 演奏 日本フィルハーモニー交響楽団
「ミュージサーカス」ゲスト：阿寒アイヌ（山本栄子、床みどり、渡辺かよ、下倉絵美、郷右近富貴子、西山知花）、世界遺産京都醍醐寺の僧侶（壁瀬宥雅 他5名）、
LOVOT、琉球古典舞踊【踊り】佐辺良和【地謡】新垣俊道・棚原健太（歌三線）、池間北斗（箏）、入嵩西 諭（笛）、森田夏子（胡弓）ほか 進行アシスタント 江原陽子

主催・企画・制作：公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団 令和4年度日本博イノベーション型プロジェクト 補助対象事業/独立行政法人日本芸術文化振興会/文化庁 協賛：株式会社ブリズム
協力：株式会社エモハウス、WOW Inc.、TBWA\HAKUHODO、パイオニア株式会社、立命館大学 白川静記念東洋文字文化研究所、株式会社ハルカインターナショナル、十日町市博物館、GROOVE X株式会社 ほか
お申込み・お問合せ：日本フィル・サービスセンター TEL03-5378-5911（平日11時～17時）/ FAX03-5378-6161（24時間） www.japanphil.or.jp

 JAPAN
CULTURAL
EXPO

心を、うごかそう。
Art Moves Us All.



人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。

 JAPAN
PHILHARMONIC
ORCHESTRA
創立指揮者 渡邊 暁雄

比叡澁
音響仁満知天よ

世界は、音楽に満ちている。

プログラム PROGRAM

ジョン・ケージ：ミュージサーカス(1967) [コンサートホール版]

John CAGE : Musicircus (1967) [Concert Hall ver]

アイヴズ：答えのない質問

Charles IVES : The Unanswered Question

藤倉大：メディアアートとオーケストラのための「for null」

——落合陽一「Re-Digitalization of Waves」に寄せて

Dai FUJIKURA : 「for null」for Media art And Orchestra

※日本フィルハーモニー交響楽団委嘱作品、世界初演

ファリャ：《恋は魔術師》より「火祭りの踊り」

Manuel de FALLA : Love the Magician - Ritual Fire Dance

ストラヴィンスキー：バレエ組曲《火の鳥》(1919年版)

Igor STRAVINSKY : Fire bird (1919 edition)

イベント
(荒天中止)

カラヤン広場のミュージサーカス(17:00-18:00予定) どなたでもご覧いただけます。
出演予定：アマルジャルガル・ドルギオン(馬頭琴・ホーミー)、巨大クロネコ、斉藤浩(ツインバロン)、
NPO法人日本インドネシア・バリ教育文化協会(JIBECA)(ガムラン)、中村華子(笙)、橋本晋哉(セルパン)、
マイケル・マニッシュ・ロビンソン(スティールパン)、街角マチコ(マトリョミン)、ほか
プログラム詳細は日本フィルWebサイト(演奏会情報欄)ほかでお知らせいたします。協力：森ビル株式会社、ヤマト運輸株式会社

関連展示 ホワイエにて

落合陽一「Re-Digitalization of Waves No.55」/国宝火焰型土器(指定番号1号)完全レプリカ
※チケットをお持ちの方のみご覧いただけます。機材提供・技術協力：株式会社セイビ堂、協力：十日町市博物館

ステートメント 遍在する音楽会 SOUND OF OMNIPRESENCE (抜粋) 全文はWebサイトをご覧ください



音と光の共感覚を探ることは時間と空間の中に仏教用語でいうところの「縁起」を探していくことに似ている。日本フィルハーモニー交響楽団との協働を続けて数年、《耳で聴かない音楽会》を始めて、「耳だけでない音楽」を探し続けてきた。今回の演出の過程ではいつものような時間と空間ではなく「時間なき音楽」と向かい合うことになった。社会で生まれるさまざまな音、ネットワーク、社会的生物としてのヒト、そして音でも光でもない味覚や触覚や嗅覚的なグルーブ。それは奇しくもコロナ禍で失ったコンヴィヴィアルな体験の構成要素そのものではないだろうか。過去・現在・未来という時間の流れの中に身を置くというよりは、今それそのものへ着目し、時間という概念を超えた空間芸術としての音楽への回帰と理解が、現在向かいつつあるポストインターネットの定在遊牧社会と共鳴しようと考えた。我々は今空間的に遍在し、資本の蓄積や時の流れに依存しない価値観を揺籃しつつもあり、物質的身体的なものへの飢えから回復しつつある中で、平和を希求し、分断を乗り越えるための何かを文化や歴史の営みの中から紡ぎだそうとしている。

落合陽一

料金

会場チケット S席 ¥8,000 A席 ¥6,500

Ys席(25歳以下)・ダイバーシティ席(障害者手帳保持者) ¥1,500

※Ys席・ダイバーシティ席は日本フィル・サービスセンターのみで取り扱います。

※ボディソニック(体感音響システム)席の設定がございます。

お申込み：パイオニア株式会社「身体で聴こう音楽会」

<https://jpn.pioneer/ja/corp/sustainability/karadadekikou/schedule/>

オンライン配信チケット ¥5,000 (海外¥6,000)

国内からの視聴 ライブ配信+見逃し配信(公演終了後-9/4(日)23:59まで)

楽天チケット http://r-t.jp/ochyaijapanphil_st(販売終了:9/4(日)21:59)

海外からの視聴 ライブ配信のみ

READYFOR <https://readyfor.jp/projects/vol6>(販売終了:8/8(月)23:59)

チケット販売 好評発売中

お申込み・お問合せ

日本フィル・サービスセンター TEL 03-5378-5911(平日11時~17時)/

FAX 03-5378-6161(24時間)

日本フィルeチケット(席を選んでお申込みできます) www.japanphil.or.jp

プレイガイド チケットぴあ(紙チケット)

(0570)02-9999 <http://pia.jp/t/japanphil> Pコード / 219-460

e+【イープラス】(紙チケット、電子チケット) <http://eplus.jp/>

※コンサートをご支援いただくサポーターも募集しています。

クラウドファンディング READYFOR

「遍在する音楽会 | 8/25 世界は、音楽に満ちている。」

8/8(月)23:00まで

※コンサートの支援はこちらから。チケット付きプラン、

海外からの視聴可能な配信チケットプランもございます。



落合陽一

メディアアーティスト / 筑波大学准教授 / Pixie Dust Technologies, Inc. CEO。
筑波大学でメディア芸術を学び、東京大学で学際情報学の博士号を
早期終了で修得。世界的なメディアアート賞である
アルス・エレクトロニカ賞受賞など、受賞歴多数。

© 嵯川 雄花



日本フィルハーモニー交響楽団

1956年創立。創立指揮者渡邊暁雄。60年を超える歴史と
伝統を守りつつ、さらなる発展を目指し、「オーケストラ・コンサート」、
「エデュケーション・プログラム」、「リージョナル・アクティビティ」
という三つの柱で活動を行っている。

© Rikimaru Hotta